貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

資産	の部		負	債 の 部	
科目	内訳	金額		内訳	金額
流動資産	千円	千円		千円	千円
預金	113	7,254,267			10,633
前払費用		46,019			608,077
未収委託者報酬		1,054,036		1,330	
未収運用受託報酬		450,583		5,660	
繰延税金資産		104,232		408,586	
		, ,	その他未払金	192,500	
			未払費用	ŕ	752,818
			未払法人税等		31,501
			未払消費税等		42,128
			前受収益		54
			賞与引当金		241,535
			役員賞与引当金		22,308
流動資産計		8,909,139	流動負債計		1,709,058
固定資産			固定負債		
有形固定資産		141,929	退職給付引当金		437,211
建物	101,837		役員退職慰労引当金		23,890
器具備品	39,714				
その他	378		固定負債計		461,101
無形固定資産		44,418			
電話加入権	2,862		負債合計		2,170,159
ソフトウェア	36,077		純資	産の部	
ソフトウェア仮勘定	5,477		科目	内訳	金額
				千円	千円
投資その他の資産		295,596			
投資有価証券	37,527		資本金		1,100,000
関係会社株式	5,386		資本剰余金		277,667
長期差入保証金	117,140		資本準備金	277,667	
繰延税金資産	116,050		利益剰余金		5,843,079
長期前払費用	19,491		利益準備金	175,000	
			その他利益剰余金		
固定資産計		481,944		3,137,790	
			繰越利益剰余金	2,530,288	
			株主資本計		7,220,746
			AT /T 16 66 AC AT 66		
			評価・換算差額等		
			その他有価証券評価差額金		176
			±± /±		·
			評価・換算差額等計		176
			姑次立人≐!		7 000 000
			純資産合計		7,220,923
>> చా ు		0.204.000	名 唐:标次立入社		0 204 000
資産合計		9,391,083	負債・純資産合計		9,391,083

T&Dアセットマネジメント株式会社

損益計算書

自. 平成 29 年 4 月 1 日

至. 平成30年3月31日

	科目	内訳	金額
	1 ⁻ 1 C		
24 MC II 7 24		千円	千円
営業収益	T + 4 + 1 + 1 T T III		7,745,053
	委託者報酬	5,898,485	
	運用受託報酬	1,846,568	
営業費用			5,217,280
一般管理費			2,187,683
	営業利益		340,089
W NK / L II= V			_
営業外収益			2,193
	受取配当金	1,073	
	受取利息	68	
	時効成立分配金・償還金	374	
	雑収入	676	
営業外費用			1,272
	為替差損	641	
	雑損失	630	
	経常利益		341,010
特別利益			213
	投資有価証券売却益	213	
44.54.54			
特別損失			22
	固定資産除却損	21	
	投資有価証券売却損	1	
税	引前当期純利益		341,201
法人税、住民税及	ひ事業税	156,577	
法人税等調整額		63,527	
	114574-5137		
	当期純利益		248,151

T&Dアセットマネジメント株式会社

株主資本等変動計算書

自.平成29年4月1日 至.平成30年3月31日

(単位:千円)

			株	主	資	本		
		資 本 剰	余 金	7	利 益 乗	前 余 金	È	
	\mLA				その他利	益剰余金		株主資本
	資本金	─ │ 沓木淮借仝 │	資本剰余 金合計	利益準備金	別途積立金	繰越利益剰 余金	利益剰余 金合計	合計
当期首残高	1,100,000	277,667	277,667	175,000	3,137,790	2,282,136	5,594,927	6,972,595
当期変動額								
当期純利益						248,151	248,151	248,151
株主資本以外の項 目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	248,151	248,151	248,151
当期末残高	1,100,000	277,667	277,667	175,000	3,137,790	2,530,288	5,843,079	7,220,746

	評価・換算差額						
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換 算差額等 合計	純資産合計				
当期首残高	108	108	6,972,703				
当期変動額							
当期純利益			248,151				
株主資本以外の項 目の当期変動額 (純額)	68	68	68				
当期変動額合計	68	68	248,220				
当期末残高	176	176	7,220,923				

T&Dアセットマネジメント株式会社

個 別 注 記 表

自. 平成 29 年 4 月 1 日

至. 平成30年3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式 移動平均法に基づく原価法を採用しております。

その他有価証券

時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。(評

価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均

法により算定しております。)

時価のないもの移動平均法に基づく原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降

に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに平成28年4月 1日以降に取得した建物附属設備については、定額法を採用し

ております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 3~50年

器具備品 2~15年

その他 8年

無形固定資産 定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見積

利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき計上して

おります。

役員賞与引当金 役員賞与の支出に備えるため、当事業年度における支給見込額

に基づき計上しております。

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、簡便法(期末自己都合要支給

額を退職給付債務とする方法)により、期末要支給額を計上し

ております。

役員退職慰労引当金
役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支

給額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

(5) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

- 2.貸借対照表に関する注記
- (1) 減価償却累計額

有形固定資産 150,025 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債務 144,231 千円

- 3. 損益計算書に関する注記
- (1) 関係会社との取引高

営業取引 2,700 千円

- 4. 株主資本等変動計算書に関する注記
- (1) 当事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式 1,082,500 株

- (2) 当事業年度の末日における自己株式の数 該当事項はありません。
- (3) 剰余金の配当に関する事項

当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項 該当事項はありません。

基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が当事業年度末日後となる剰余金の配当 に関する事項

該当事項はありません。

(4) 当事業年度の末日における新株予約権に関する事項 該当事項はありません。

5.税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位:千円)

220,283

(繰延税金資産)

(深些忧重具度)	
賞与引当金	73,958
未払事業税	8,944
未払社会保険料	12,118
退職給付引当金	141,151
連結納税加入に伴う有価証券時価評価益	15,056
繰越欠損金	11,374
その他	10,270
小計	272,873
評価性引当額	52,512
繰延税金資産計	220,361
(繰延税金負債)	
その他有価証券評価差額金	77
<u>繰延税金負債計</u>	77

6.金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

繰延税金資産の純額

(1) 金融商品に対する取組方針

当社では、資金運用については原則として預金等の資産を中心に投資する方針であり、有価証券の取得を行う場合には、投機的な取引は行いません。

また、資金調達については、主に金融機関からの借入による方針です。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

未収委託者報酬及び未収運用受託報酬は顧客の信用リスクに晒されておりますが、主に信託銀行により分別管理が行われている信託財産から支弁されており、当該リスクの影響は軽微であります。

投資有価証券及び関係会社株式は、主に非上場株式、子会社株式及び投資信託であります。非上場株式及び子会社株式は業務上の関係維持を目的として保有しており、定期的に発行体の財務状況等の把握を行っております。投資信託は当社が設定する投資信託を商品性の維持等を目的に取得しているものであり、市場価格等の変動リスクは軽微であります。

未払金、未払費用は、ほとんどが1年以内の支払期日です。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

当社は、「リスク管理基本方針」にて各種リスクの基本的考え方を定めており、「財務リスク管理規程」によって、財務リスク(資金繰りリスク、信用リスク)の管理方法を定めています。財務リスクの状況は、月次で開催されるリスク管理委員会にてモニタリングが行われます。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成30年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません(下記(注2)参照のこと)。

(単位:千円)

	貸借対照表 計上額(*)	時価(*)	差額
(1) 預金	7,254,267	7,254,267	-
(2) 未収委託者報酬	1,054,036	1,054,036	-
(3) 未収運用受託報酬	450,583	450,583	-
(4) 投資有価証券			
その他有価証券	7,327	7,327	•
資産計	8,766,214	8,766,214	-
(1) 未払金			
未払収益分配金	(1,330)	(1,330)	-
未払償還金	(5,660)	(5,660)	-
未払手数料	(408,586)	(408,586)	-
その他未払金	(192,500)	(192,500)	-
(2) 未払費用	(752,818)	(752,818)	-
負債計	(1,360,896)	(1,360,896)	-

(*) 負債に計上されているものについては、() で示しております。

(注1)金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

資 産

(1) 預金、(2) 未収委託者報酬、(3)未収運用受託報酬

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(4) 投資有価証券(投資信託)

投資信託は公表されている基準価額によっております。

負債

(1) 未払金、(2)未払費用

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(注2)時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位:千円)

区分	貸借対照表計上額		
非上場株式	30,200		
子会社株式	5,386		
合計	35,586		

これらについては、市場価格がなく、かつ将来キャッシュフローを見積もることができず、時価を 把握することが極めて困難と認められることから時価開示の対象とはしておりません。

(注3)金銭債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位:千円)

	1 年以内	1 年超 5 年以内	5 年超
預金	7,254,267	-	-
未収委託者報酬	1,054,036	-	-
未収運用受託報酬	450,583	-	-
投資有価証券			
その他有価証券のうち	2,011	3,941	1,374
満期があるもの(その他)			
合計	8,760,898	3,941	1,374

7. 有価証券に関する注記

その他有価証券の当事業年度中の売却額は 2,212 千円であり、売却益の合計額は 213 千円、売却損の合計額は 1 千円であります。また、その他有価証券において、種類ごとの貸借対照表計上額、取得原価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:千円)

	種類(*)	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上 額が取得原価を	(1) その他	4,233	3,924	309
超えるもの	小計	4,233	3,924	309
貸借対照表計上 額が取得原価を 超えないもの	(1) その他	3,093	3,147	54
	小計	3,093	3,147	54
合計		7,327	7,072	254

(*) 当事業年度中において、保有目的が変更となった有価証券はありません。

8. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親法人及び法人主要株主等

į	種類	会社等の 名称又は 氏名	所在地	資本金 又は 出資金 (百万円)	事業の 内容又 は職業	議決権等の 所有(被所 有)割合(%)	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
新	見会社	(株)T&D ホールテ゛ィ ンク゛ス	東京都中央区	207,111	持株 会社	(被所有) 直接 100	経営管理 役員の兼任	連結納税 に伴う支 払予定額 (*1)	144,109	未払金	144,109

(注)1.取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1)連結法人税額のうち当社の個別帰属額であり、連結納税親会社へ支払う金額であります。

(2) 兄弟会社等

種類	会社等の 名称又は 氏名	所在地	資本金 又は 出資金 (百万円)	事業の 内容又 は職業	議決権等の 所有(被所 有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社 の 子会社	大同生命 保険㈱	大阪市 西区	110,000	生命 保険業	-	投資顧問契 約の締結	投資顧 問契約 (*1)	321,424	未収運用 受託報酬	83,978

- (注)1.上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税が含まれております。
 - 2.取引条件及び取引条件の決定方針等

(*1)投資顧問契約にかかる報酬については、運用の種類・受託資産の規模等を勘案し総合的に決定しております。

9.1株当たり情報に関する注記

1 株当たり純資産額 6,670.59 円

1株当たり当期純利益 229.23円

10. 重要な後発事象に関する注記 該当事項はありません。

本計算書類中の記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。